

9. 参加のお申し込みについて

参加のお申し込みは以下の方法でお願いいたします。

1 Webページからの申し込み

本校Webサイト（下記URL）の研究活動のページより、
必要事項を入力し送信してください。右のQRコードもご利用いただけます。

<http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp>



2 郵送による申し込み

同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記住所の本校研究部宛にお送りください。

〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-22-1
東京学芸大学附属国際中等教育学校 研究部 宛

3 FAXによる申し込み

同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記FAX番号まで送信してください。

FAX 03-5905-0317（別途FAX送信状などは不要です）

準備の関係上、**2月8日(金)**までにお申し込みください。当日受付も行いますが、お弁当を注文される方は必ずこの日までに事前申し込みを行って下さい。

※参加費は無料です。

※本研究会は教育関係者を対象としており、全国中高一貫教育研究会に加盟されていない学校の先生方にもご参加いただけます。ただし、総会は加盟校のみで行いますのでご了承ください。

※課題研究成果発表会、公開授業、課題研究ポスター発表については本校の保護者も参観いたします。ご了承ください。

何かございましたら下記までご遠慮なくお問い合わせください。

お問い合わせ先

東京学芸大学附属国際中等教育学校

〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-22-1

TEL 03-5905-1326 FAX 03-5905-0317

<http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp>

E-mail : kenkyu@tguiss.jp

第18回 全国中高一貫教育研究大会のご案内 (第2次)

同時開催

東京学芸大学附属国際中等教育学校
課題研究成果発表会・SSH事業成果報告会

平成31(2019)年1月吉日

各位

全国中高一貫教育研究会

会長 名古屋大学教育学部附属中・高等学校 校長 中嶋 哲彦

主管校 東京学芸大学附属国際中等教育学校 校長 荻野 勉

厳寒の候、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、研究協議及び情報交換を行うことにより、中高一貫教育校相互の連携を図るとともに、中高一貫教育の一層の充実と活性化を図ってまいりました中高一貫研究大会を下記の通り開催いたします。

また、主管校の実践を会員校以外の学校にも広く紹介したいと考え、課題研究成果発表会及びSSH事業成果報告会と併せての開催とさせていただきます。

ご多用のことと推察いたしますが、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

《テーマ》

多様な教育プログラムに対応する中高一貫校の挑戦

1. 日時 平成31年(2019)年2月16日(土)
8:45～16:30(受付開始 8:15～)

2. 主催 全国中高一貫教育研究会

3. 後援 文部科学省(予定)

4. 会場 東京学芸大学附属国際中等教育学校

5. 時程

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------------------|-------|--------------|----|------------|----|------------|----|----------------|----|--------|
| 受付 | 課題研究成果発表会(ISSチャレンジ) | | | 昼食 | 課題研究ポスター発表 | 移動 | SSH事業成果発表会 | 休憩 | 全国中高一貫教育研究大会総会 | 移動 | 校種別分科会 |
| | 10:10 | 11:00 | 12:00 | | | | | | | | |
| | 1年「理数探究」公開授業 | 休憩 | 2年「国際教養」公開授業 | | | | | | | | |
| | 2年「国際教養」公開授業 | | | | | | | | | | |

お問い合わせ先
東京学芸大学附属国際中等教育学校
〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-22-1
TEL 03-5905-1326 FAX 03-5905-0317
<http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp>
E-mail : kenkyu@tguiss.jp

6. 詳細

○課題研究成果発表会、公開授業、SSH事業成果発表会

【課題研究成果発表会 (ISSチャレンジ)】 8:45～12:20

本校では、生徒の主体的な課題研究 (SSH・SGH) を推進・支援するために、校内課題研究コンテスト「ISSチャレンジ」を実施しています。ISSチャレンジには、SSH部門とSGH部門があり、今年度はそれぞれの部門に1年生から6年生までの約60チームがエントリーし、1年間かけて研究活動をしてきました。当日の課題研究成果発表会では、それぞれの部門でファイナリスト (上位4チーム) に選出された研究の口頭発表を行います。本発表は、ISSチャレンジの最終審査も兼ねており、生徒・教員および参観者の皆様の審査をもとに、最優秀賞が決定されます。

【1学年「理数探究」公開授業】 10:10～11:00

本校には、「国際教養」という、グローバル社会の中で共生・共存できる力を育成するために設定された独自の学習領域があります。この「国際教養」は、国際理解・人間理解・理数探究という3つの柱で構成されています。1年生には週1時間の「理数探究」の時間が用意されており、7つの講座に分かれて理数的な課題に関する探究活動を行っています。今回の公開授業は、それぞれの講座で行ってきた探究活動について発表等を行います。

【2学年「国際教養」公開授業】 10:10～12:00

本校の「国際教養」の目標の1つに、現代的な諸課題から問いを見だし、その解決に向けて仮説を立てたり、調査のために様々な方法を実践したり、得た情報を基に考えたりする力を身に付けることがあります。今回の公開授業では、インタビュー調査に焦点をあて、様々なゲストを迎えて生徒が実際にインタビューを実施します。

【課題研究ポスター発表】 12:40～13:20

校内課題研究コンテスト「ISSチャレンジ」にエントリーし、1年間かけて研究活動してきた生徒たちが、ポスター発表を行います。SSH部門とSGH部門の両方とも実施します。ぜひご覧いただき、生徒たちにご助言いただけましたら幸いです。

【SSH事業成果発表会】 13:30～14:30

本校は、平成26年度にスーパーサイエンスハイスクール (SSH) の指定を受け、今年度は指定5年目の最終年度となります。「国際バカロレアの趣旨に基づく理数探究教育プログラムの開発と実践」をテーマとし、数学・理科・家庭科における授業開発、中高一貫6年間の理数探究活動の開発等を行ってきました。国際バカロレアの手法を取り入れることにより、新たな授業展開や学習評価や課題研究評価の方法を提案し、実践しております。本成果発表会では、この5年間のSSH研究開発の成果をご報告させていただきます。

○全国中高一貫教育研究大会

【総会】 14:40～15:20

- ・会長挨拶 名古屋大学教育学部附属中・高等学校 校長 中嶋 哲彦
- ・行政報告 文部科学省 初等中等教育局
- ・事業報告・会計報告
- ・次期開催校挨拶 徳島県立富岡東高等学校

【校種別分科会】 15:30～16:30

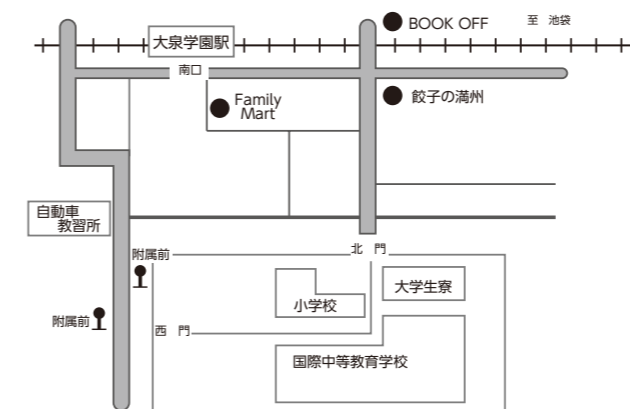
共通テーマとして、次期学習指導要領を見越した中高一貫教育校ならではの教育プログラムの工夫などについて情報共有します。それぞれの学校が先進的に進めている教育開発プログラム (SSH, SGH, IBなど) を実践している学校に、その実践状況をご紹介いただき、それらの教育プログラムを実施するにあたっての中高一貫校ならではの利点や課題などについて情報交換を行います。

| 分科会名 | 発表校名 | 発表者 | 校種 | プログラム |
|--------|------------------|--------|----|-------|
| 中等教育学校 | 秀光中等教育学校 | 加藤 聖一 | 私立 | IB |
| 連携型 | 大阪府立能勢高等学校 | 向井 幸一 | 公立 | SGH |
| 併設型 | 栃木県立佐野高等学校・附属中学校 | 野城 充生 | 公立 | SGH |
| 併設型 | 佐賀県立致遠館高等学校・中学校 | 大塚 健一郎 | 公立 | SSH |

7. お弁当のご案内

お茶付き1000円でご利用いただけます。別紙の参加申込書にてお申込みください。
(周辺に飲食店はございますが、数は限られております。)

8. アクセス



電車

○西武池袋線「大泉学園駅」徒歩8分

バス

- 西武バス・関東バス「学芸大附属前」下車
- ・吉祥寺駅 (武蔵関経由) より「新座栄」行
「大泉学園駅南口」行
- ・西荻窪駅 (上石神井経由) より
「大泉学園駅南口」行
- ・上石神井駅より「大泉学園南口」行
「長久保」行

※ 駐車スペースがございませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。